

2018 年 11 月 30 日  
株式会社日本取引所グループ

## 定例記者会見資料

1. 当社 CEO の処分と再発防止策について（上場インフラファンドの購入）
2. IPO 関連データ
3. 「2018 年大納会・2019 年大発会」について

以 上

2018 年 11 月 30 日

各 位

株式会社日本取引所グループ

## 当社 CEO の処分と再発防止策について (上場インフラファンドの購入)

2018 年 11 月 27 日にお知らせしたとおり、当社取締役兼代表執行役グループ CEO 清田 瞭 (以下、「清田 CEO」) は、社内規則で取引が禁止<sup>1</sup>されている上場インフラファンド<sup>2</sup>を、当該規則を誤解して購入していました。

本日の取締役会において、清田 CEO の処分及び再発防止策を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ、市場関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけし深くお詫び申し上げます。今後、再発防止策を徹底してまいります。

### 記

#### 1. 概要

清田 CEO は、本来、社内規則で取引が禁止されている上場インフラファンドの取引について、取引が禁止されていない上場投資信託 (ETF) と同様に取引が可能であると誤解し、2016 年 12 月～2018 年 8 月にかけて、2 銘柄を計 1500 口、購入しました。長期保有目的であったため、この間の売却実績はありませんでした。

なお、本件判明後、清田 CEO は、社内規則に基づく手続きを行った上で速やかに保有する上場インフラファンドの全てを売却しており、現在の保有はありません。

#### 2. 処分

法令違反には該当しない<sup>3</sup>ものの、社内規則への違反があったことを重く受け止め、取締役会において以下の処分を決議しました。

取締役兼代表執行役グループ CEO 清田 瞭 月額報酬 30%減額を 3 か月

なお、清田 CEO は、当該インフラファンド取引で得た利益相当額の全額を日本赤十字社に寄付しました。

---

<sup>1</sup> 当社グループでは、市場開設者としての信頼性確保のため、役職員が株式等の不正な取引により利得を得ているのではないかと疑念を招くことがないよう、国債や上場投資信託 (ETF) 等の一部を除き、株式取引等を禁止しています。

<sup>2</sup> インフラファンドとは、太陽光発電施設などのインフラ施設を投資対象とする投資法人又は投資信託です。詳しくは以下当社 Web をご参照ください。

<https://www.jpx.co.jp/equities/products/infrastructure/outline/index.html>

<sup>3</sup> 日本取引所自主規制法人において、購入から本件判明後の売却までの取引状況を調査したところ、インサイダー取引の疑念がもたれるような取引ではないと判断しています。

### 3. 再発防止策

管理の徹底を図る観点から、グループ全役員が保有する全ての上場有価証券（取引が禁止されていない有価証券を含みます）の保有状況を定期的に監査委員会等へ報告する制度を、本日より導入することを取締役会において決議しました。

加えて、誤解の防止を図る観点から、社内規則の更なる明確化を図り、引き続き研修等を通じて、社内規則の理解を継続的に再確認することはもとより、社内相談窓口の利用を浸透させるなど、社内規則の遵守をより一層徹底してまいります。

以 上

**【本件に関する問合せ先】**

株式会社日本取引所グループ 広報・IR部（報道）

電話：03-3666-1361（代表）

# IPO関連データ

## ■2018年東証市場IPO件数(11/30時点)

	本則市場	マザーズ	JASDAQ	PRO Market
78社	9社	51社	11社	7社

## ■2018年東証市場IPO件数(年末見込み)

	本則市場	マザーズ	JASDAQ	PRO Market
98社	12社	64社	14社	8社

※札幌証券アンビシャス:1社を含め、日本全体では99社のIPOが実現

## (参考)2017年東証市場IPO件数

	本則市場	マザーズ	JASDAQ	PRO Market
93社	19社	49社	18社	7社

※名証2部:1社、札幌証券アンビシャス:2社を含め、日本全体では96社のIPOが実現

## ■2018年東京以外の地域のIPO件数(年末見込み)

東京以外の地域のIPO件数 (2018年)	31社	※2017年:34社
--------------------------	-----	------------

# PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ

〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号  
Tel : 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.

2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,  
Tokyo 103-8224, Japan  
Tel : +81-3-3666-1361

URL: <https://www.jpx.co.jp/>

2018 年 11 月 30 日

報道機関 各位

株式会社日本取引所グループ

広報・IR 部

## 「2018 年大納会・2019 年大発会」について

平素は、日本取引所グループの市場運営に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、恒例の大納会・大発会セレモニーを下記の通り開催致しますので、ここにご案内申し上げます。

### 記

#### 《東京会場》

##### 1. 大納会

日 時： 2018 年 12 月 28 日（金）

15 : 00 ～15 : 20（開場 14 : 45 ～）

会 場： 東証アローズ オープンプラットフォーム

次 第：【挨拶】日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループ CEO 清田 瞭

【打 鐘】サッカー指導者 西野 朗 氏（前サッカー日本代表監督）

【手締め（発声）】東京証券取引所 取締役専務執行役員 岩永 守幸

※本年の東京会場での大納会は、J1 リーグでの監督通算勝利数歴代 1 位、天皇杯をはじめ、数々のタイトルを獲得しているサッカー指導者の西野朗氏をゲストにお迎えして、皆様とともに一年を締めくくりたいと存じます。

##### 2. 大発会

日 時： 2019 年 1 月 4 日（金）

8 : 40 ～9 : 00（開場 8 : 25 ～）

会 場： 東証アローズ オープンプラットフォーム

次 第：【年頭挨拶】日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループ CEO 清田 瞭

【打 鐘】晴れ着の女性

【手締め（発声）】東京証券取引所 取締役専務執行役員 岩永 守幸

※大発会開始前に大阪会場の様子を中継予定です。

東京会場に関するお問合せ先  
広報・IR 部（報道）03-3666-1361

## 《大阪会場》

### 1. 大納会

日 時：2018 年 12 月 28 日（金）

15：30～15：40（開場 15：15 ～）

会 場：大阪証券取引所ビル 1 階アトリウム

次 第：【挨拶】大阪取引所 代表取締役社長 山道 裕己

【万歳三唱】大阪取引所 代表取締役社長 山道 裕己

### 2. 大発会

日 時：2019 年 1 月 4 日（金）

8：30～8：40（開場 8：15 ～）

会 場：大阪証券取引所ビル 1 階アトリウム

次 第：【年頭挨拶】大阪取引所 代表取締役社長 山道 裕己

【万歳三唱】大阪取引所 取締役常務執行役員 福田 一雄

【大株締め】大阪取引所 執行役員 樋出 幹雄

※大発会終了後、東京会場の様子を中継予定です。

なお、取材等に関する詳細につきましては、別途、ご案内をいたします。

大阪会場に関するお問合せ先  
広報・IR 部（大阪）06-4706-0800